

競争入札設計図書等に関する回答書

令和 8 年 9 月 1 8 日

福島県会津若松建設事務所長 馬場 靖

工事（委託業務）番号	第 2 6 - 4 1 3 4 0 - 0 1 4 4 号
工事（委託業務）名	費用便益分析業務委託（道改・改良）
質 問 事 項	
1 設計書について質問いたします。 往復旅行時間にかかる直接人件費について、移動時間が 1 時間を超える分の直接人件費×2 ÷8 の歩掛と考えてよろしいでしょうか。	
2 特記仕様書 3.2.2(1) 「令和 3 年度の道路交通センサス OD を集約・細分化」と記載されているが、R3 年度道路交通センサスベースの現況 OD 表を貸与いただけるか。	
3 特記仕様書 3.2.2(2) 「令和 19 年度における～将来 OD を集約・細分化」と記載されているが、R3 年度道路交通センサスベースの将来 OD 表を貸与いただき、現況 OD 表と将来 OD 表の直線補完により R19 年度 OD 表を作成するという認識で良いか。	
4 特記仕様書 3.2.3(1) 「「車種別走行台キロの伸び率」については、令和 3 年度道路交通センサスに基づく～」と記載されているが、R3 年度道路交通センサスベースの伸び率を提供いただけるか。	
5 特記仕様書 3.2.3(3) 「過年度に実施された公共事業評価から～考察を行う」と記載されているが、過年度公共事業評価実施時の交通量推計データを含む成果一式を貸与いただけるか。	
6 特記仕様書の 3 頁に 3.2.2 交通量配分（2）将来データ作成において、「～令和 19 年度における将来道路網を追加し、～」と記載がありますが、高速道路等も含めネットワーク条件は、ご提示いただけますでしょうか。	
7 特記仕様書の 3 頁に 3.2.2 交通量配分（4）将来交通量配分において、「～令和 19 年度将来交通を分割配分にて推計する。」と記載がありますが、交通量配分は令和 22 年ではないでしょうか。	
8 特記仕様書の 4 頁の 3.2.3 費用便益分析 2) 福島県独自便益の算出において、追加便益を算定する際に別途、交通量配分（冬期の交通量配分など）を実施しなければなりません、追加する交通量配分は契約変更の対象になりますでしょうか。	
9 交通量配分の電子データ（ネットワークデータ、OD 表データ）を借用することは可能でしょうか。	

10	3.2.2 交通量推計（1）現況データ作成／現況 OD 表の作成について 「令和 3 年度の道路交通センサス OD を集約・細分化する」とありますが、実際に使用する最新の OD 表は平成 27 年度の道路交通センサス OD でよろしいでしょうか。
11	推計データ（電子データ）の貸与について 本業務で使用する、編集可能な推計データ（道路ネットワーク、リンクデータ、ノード座標データ、発集ノード、QV コード、料金コード、OD 表等）の電子データについて、貸与の可否をご教示ください。
12	3.2.2 交通量推計（2）将来データの作成／（4）将来交通量配分について 将来の道路網は令和 19 年度の将来道路網を追加し、令和 19 年度の将来交通量配分を行うとあります。 一方、平成 27 年度 道路交通センサスの将来 OD 表を使用する場合、将来年次は令和 22 年度となります。この場合、令和 22 年度の将来道路網を追加したうえで推計・配分を行う整理でよろしいでしょうか。
13	3.2.4 公共事業評価資料作成について 諮問先の事業評価委員会の開催時期（例：○月頃／○四半期）をご教示ください。
回 答 事 項	
1	お見込みのとおりです。
2	貸与いたします。
3	お見込みのとおりです。
4	提供いたします。
5	貸与いたします。
6	提示いたします。
7	お見込みのとおりです。 なお、特記仕様書「tokki」を訂正しましたので、電子閲覧システムで確認してください。
8	協議の対象とします。
9	貸与いたします
10	お見込みのとおりです
11	データについては、貸与いたします。
12	将来年次は、令和 22 年度となります。 なお、特記仕様書「tokki」を訂正しましたので、電子閲覧システムで確認してください。
13	現在の段階では、未定です。 なお、令和 8 年度は 6 月に開催されました。